

「4.個人情報管理」内「個人基本情報新規登録」メニュー【所得税・住民税】タブにて登録する方法

個人マスター基本データ登録

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

事業所 100 シャルフ株式会社デモ

処理コード 4 指定社員表示 個人コード 1 神谷 清吾 実行 キャンセル 閉じる

基本情報(K) 給与情報(Y) **所得税・住民税(Z)** 社会保険(H) 労働保険(B)

【所得税】 所得税課税区分 3 定率 税額 ¥0 税率 21.70% 1円未満切り捨て 10円未満四捨五入

【所得税控除区分】

変更対象年度 令和02年 令和03年 令和04年

本人

障害者区分 1 障害者

寡婦区分 0 対象外

旧寡婦(参考値) 0 対象外

勤労学生区分 0 対象外

配偶者

控除区分 R02 1 源泉控除対象外

控除区分 R03 4 源泉控除対象(配特)

控除区分 R04 4 源泉控除対象(配特)

家族照会画面

障害者区分 2 特別障害者

扶養親族(除配偶者) R.02 R.03 R.04

扶養親族(除年少) 7人 7人 7人

ポイント [の内の]

老人 扶養親族	1人	1人	1人
特定 扶養親族	0人	0人	0人
障害者	1人	1人	1人
特別 障害者	0人	0人	0人
同居 特別障害者	1人	1人	1人
同居 老親等	2人	2人	2人
年少 扶養親族	4人	4人	4人
税法上 扶養人数	11人	12人	12人

【住民税】 通常月住民税額 ¥12,500 端数月住民税額 ¥11,520 月単位住民税額

自由項目の表示&入力

④「住民税」は、給与計算時に反映されます。

通常月住民税額および端数月住民税額を登録しておくことができます。

修正状態にして「月単位住民税額」をクリックし、「入力」をクリックすると、月毎の住民税額を登録できます。

給与計算時に、月単位住民税額を使用するかどうかの設定があり、住民税額を反映することができます。

月単位の住民税

	給与月度	住民税額
1	6月度	¥1,520
2	7月度	¥2,700
3	8月度	¥2,750
4	9月度	¥0
5	10月度	¥0
6	11月度	¥0
7	12月度	¥0
8	1月度	¥0
9	2月度	¥0
10	3月度	¥0
11	4月度	¥0
12	5月度	¥0

「4.個人情報管理」内「住民税一覧形式入力」メニューで登録する方法

住民税 一覧入力処理

ファイル(F) 編集(E) 表示(V) ツール(T) ヘルプ(H)

事業所 100 シャルフ株式会社デモ

処理コード ① 住民税入力

② 月毎の住民税を表示する

実行 キャンセル 閉じる

※ 市町村表示 住民税額クリア 住民税額クリア後入力

【表示順】表示印刷

③

④ 【事業所 端数月の設定】

端数月 給与表示月度 06月 変更

給与支払日 7月10日

⑤ 退職者表示 R04.02.22 以降退職

更新	市区町村	個人コード	氏名	端数月住民税 (6月)	通常月住民税 (7月~)	部門	部門連番	処理コード	現住所	旧住所
1	千代田区	4	吉岡 哲夫	¥8,400	¥8,600	東京販売	1	17	千代田区	千葉市中
2	文京区	58	フェア カリィ アス	¥9,650	¥9,500	東京営業	58	9	文京区	
3	台東区	6588	令和 太郎	¥5,100	¥5,000		6588	48	台東区	
4	川崎市高津区	69	勇内 慎也	¥0	¥0	東京総務	3	2	川崎市高津区	
5	浜松市	16	山本 正太郎	¥5,100	¥5,300	大阪営業	2	26	浜松市	
6	浜松市東区	68	中村 文彦	¥0	¥0	大阪経理	2	22	浜松市東区	
7	22134	15	野島 英治	¥8,652	¥8,000	東京営業	2	6	22134	
8	22211	8	吉野 浩二	¥5,800	¥5,980	東京総務	1	1	22211	
9	22211	28	青山 緑	¥7,200	¥7,500	福岡	5	30	22211	
10	宝塚市	1	神谷 清吾	¥11,520	¥12,500	東京販売	70	18	宝塚市	
11	宝塚市	5	佐藤 正一	¥10,000	¥10,500	大阪経理	1	21	宝塚市	
12	宝塚市	77	中村 あきら	¥5,200	¥5,000		67	43	宝塚市	R02年04月
13	宝塚市	6587	令和 華子	¥0	¥0		6587	47	宝塚市	

市町村コード	市区町村	端数月住民税 (6月)	通常月住民税 (7月~)
1 13101	千代田区	¥8,400	¥8,600
2 13105	文京区	¥9,650	¥9,500
3 13106	台東区	¥5,100	¥5,000

①住民税額の入力方法を選択出来ます。

住民税入力 現在入力されているデータはそのまま表示され、上書きでデータを入力します。

住民税額クリア 現在入力されているデータを全てクリアし、一からデータを入力します。

住民税クリア後入力 現在入力されているデータを並列して確認しながら、空白欄にデータを入力することが出来ます。

②チェックを入れることで、表示形式を、月毎の住民税表示に変更できます。

③表示順を選択できます。

④事業所毎に端数月を何月にするのかを設定できます。この設定が給与計算に自動的に反映されます。

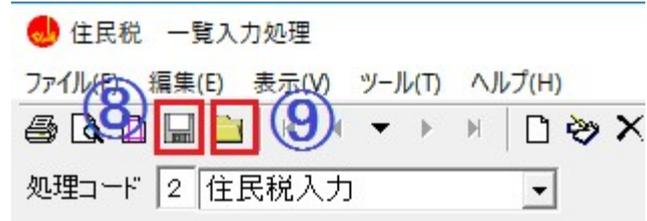
⑤退職者を表示することが出来ます。チェックを入れると「再表示」ボタンが表示されるので、日付を設定後「再表示」ボタンをクリックし、データを表示します。

⑥住民税を入力する欄となります。②にチェックを入れると月毎の住民税額を入力できます。

⑦市町村毎の合計が表示されますので、確認しながら入力できます。

⑧住民税データの CSV 出力ができます。

※ CSV 出力したレイアウトのみ取り込むことができますので、取込テンプレートとしてもご利用ください。



⑨住民税データを取り込むことができます。

取り込むファイル選択後に下のエラーメッセージが表示されたら、②の表示形式「月毎の住民税を表示する」のチェックが入っているかをご確認ください。



<給与計算で月毎住民税を反映させるには>

給与計算月度を選択の後に表示される

「給与月度設定」画面にて「月毎の住民税を表示する」のチェックボックスにチェックを入れてください。

月毎の住民税が登録されていない従業員については、端数月および通常月に登録されている住民税額が反映されます。

